



Kuroishi public relations



2026

2

No.1383

ヨイショー!



1月4日、津軽伝承工芸館でもちつき大会が行われ、多くの親子連れでにぎわいました。

特集

・ごみの分別方法などが一部変更
・二十歳の集い

4月1日から

ごみの分別方法などが 一部変更となります

ごみ処理費用の削減や効率的なごみ処理推進のため、4月1日からごみの処理が広域化され、黒石市のごみ（家庭系・事業系一般廃棄物）は弘前地区環境整備事務組合で処理することとなります。

4月1日以降のごみの分別方法や変更点などは次のとおりです。

1 黒石地区清掃施設組合 環境管理センターへの ごみの直接搬入の受け入れは3月20日で終了します

施設の閉鎖作業のため、環境管理センターは3月20日（金・祝）16時30分をもって家庭系・事業系ごみの直接搬入の受け入れを終了します。

3月21日（土）～31日（火）に、大量のごみを処分する必要がある場合は、右記の収集運搬許可業者へ依頼（有料）してください。各町内のステーションのごみは、3月20日以降も引き続き収集を行います。

※4月1日以降は、弘前地区環境整備事務組合の処理施設へ直接搬入することができます。

収集運搬許可業者	電話番号
（株）あすなろクリーン	53-8693
（株）津軽環境	53-7650
（株）東北クリーン	33-1919
三栄急送（株）	59-1818

2 ごみの分け方・出し方が一部変更となります

4月1日から、ごみの分別が一部変更となるほか、危険ごみ（スプレー缶・ガスボンベ・ライター）の黒いネットの設置場所が町内の資源ごみステーションに変更となります。

区分	主な品目	収集場所	収集回数
燃やせるごみ	木くず、紙くず、生ごみ、 <u>リサイクルできない汚れたプラスチック</u> など	町内ステーション	週2回
燃やせないごみ	金属、ガラス、陶磁器、ダンベルなど	町内ステーション	<u>月1回</u>
資源物	びん、缶、ペットボトル、紙類、 <u>プラスチック資源</u> など	町内の資源回収ステーション または資源回収拠点	<u>週1回</u>
危険ごみ	スプレー缶、ガスボンベ、ライター	<u>町内の資源回収ステーション</u>	週1回
有害ごみ	蛍光管・蛍光灯、廃乾電池、リチウムイオンバッテリー	各公民館・地区センター または市役所ボックス	随時
粗大ごみ	指定ごみ袋に入らない大型のごみ	毎戸	月1回

※町内により収集曜日が一部変更となる場合があります。収集曜日や具体的な分別方法等は、広報くろいし3月号と共に配布する「収集日一覧表」「令和8年度版黒石市ごみの分け方・出し方ポスター」をごらんください。

3 ごみ出しのルールを守りましょう

- ▼ごみは、収集日当日の朝8時までにお住まいの町内のごみステーションへ出してください。
- ▼一度に出せるごみは指定袋5袋までです。
- ▼分別していないごみや、指定袋以外の袋に入れて出したごみなどは収集しません。
- ▼電池、バッテリー、燃料は発火事故の原因になりますので必ず取り除いてください。
- ▼資源物の回収用ネットは持ち帰らないでください。
- ▼指定袋には町名、氏名の記入をお願いします。



4 プラスチック資源の一括回収リサイクルが始まります

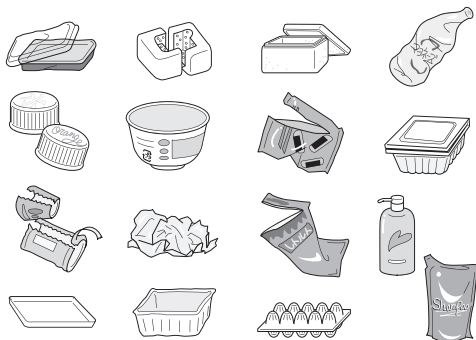
4月1日から、プラスチック資源の一括回収リサイクルが始まります。「プラスチック資源」に出すことができるものは、次のとおりです。「プラスチック資源」は、町内の資源回収ステーションまたは市役所や各公民館・地区センターの資源回収拠点に設置されている青いネットへ入れて出してください。

プラスチック資源

全部がプラスチック素材であるもの

プラスチック製容器包装（その他プラ）

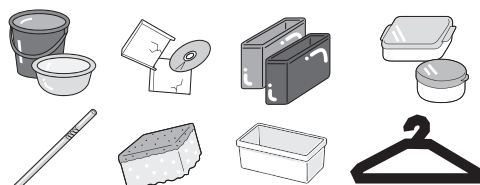
- ・拭き取りまたは洗って、固形物は全て取り除くこと
- ・乾かすこと



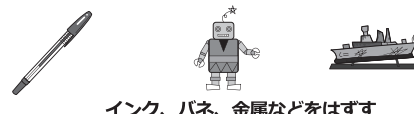
新

プラスチック製品

- ・土や砂または泥などの汚れを取り除くこと



プラスチック以外の素材を取り外すことができれば、プラスチック製品の対象になります。



インク、バネ、金属などをはずす

注意事項 1 辺の長さが45cm未満であること（45cm以上のものでも短くできれば可能）

イラストの出典：経済産業省ウェブサイト（ごみイラスト素材集）

①プラスチック製容器包装 ※現在の「その他プラ」

プラマークが付いた容器や包装

②プラスチック製品

現在、燃やせないごみとして分別されるバケツやハンガーなど、プラスチックのみでできた製品

■大型プラスチック（1辺の長さが45cm以上のもの）について

衣装ケース、漬物たるなどの大型プラスチックは、月1回の粗大ごみの日に毎戸収集します。粗大ごみを出す際は、事前に市民環境課の窓口または電話でお申し込みが必要です。

※大型プラスチックは別車両で回収します。

5 プラスチック資源 Q&A

Q1 容器の汚れはどの程度まで落とせばよいですか？

洗うか拭くなどして固形物は確実に取り除いてください。油汚れがついていても、固形物さえ全て取り除いていれば、問題ありません。お菓子の袋についても同様です。



Q2 土がついたプランターや、シールなどがついているものも出していいですか？

プラスチック以外の素材や不純物が付着したままだと、資源としてリサイクルすることができません。可能な範囲で土などを落としてから出してください。また、ラベルやシールなど簡単に剥がせるものは取っていただきますが、剥がれにくいものは無理に剥がさなくて結構です。

Q3 ペットボトルはプラスチック資源として出せますか？

ペットボトルはプラスチック資源ではありません。今までどおり、軽く水ですすいでキャップやラベルを取り外し、町内の資源回収ステーションや市役所、各公民館・地区センターの資源回収拠点に設置している「ペットボトルの青いネット」へ入れてください。取り外したキャップやラベルは、プラスチック資源として出してください。

Q4 プラスチック資源に出してはいけないものはなんですか？

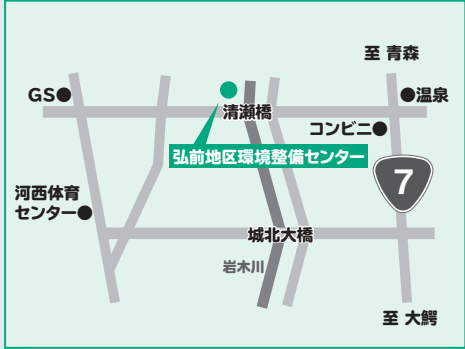

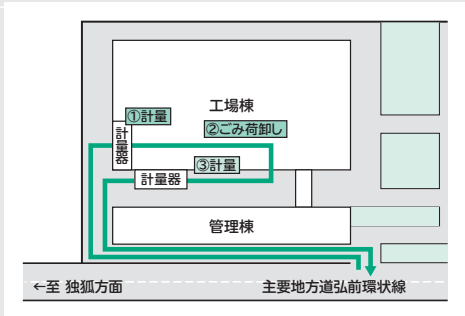
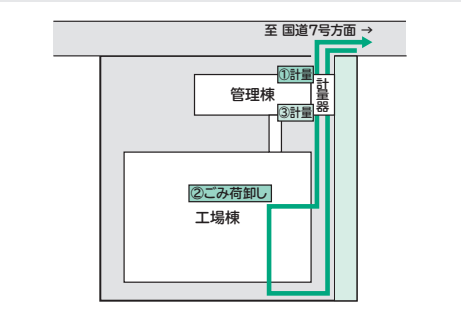
- ▼事業活動に伴い発生したプラスチック（農業用マルチシートなど）※産業廃棄物になります。
- ▼使用済小型電子機器 ※小型家電回収ボックスをご利用ください。
- ▼火災を生ずるおそれのあるもの（電池、エアゾール缶、スプレー缶、ライター、モバイルバッテリーなど）
- ▼けがをするおそれがあるもの（カッター、包丁、かみそりなど）
- ▼感染するおそれのあるもの（点滴用器具など）
- ▼硬すぎるもの（ヘルメット、まな板など）
- ▼電池

※リチウムイオン電池が使用されているものは、ごみ収集車両や処理施設での火災の危険性がとても高いので、絶対に入れないでください。



Q5 分別収集されたプラスチック資源はどのようにリサイクルされますか？

分別収集されたプラスチック資源は、黒石市内のプラスチックリサイクル工場では選別・破碎・溶融し、素材ごとにペレットやフレーク状などのリサイクル素材となります。その後、プラスチック加工事業者へ引き渡され、公園のベンチやプランター、ハンガーなど新たなプラスチック製品へ生まれ変わります。

施設名	弘前地区環境整備事務組合	
	弘前地区環境整備センター	南部清掃工場
所在地	 <p>弘前市町田筒井6-2</p>	 <p>弘前市小金崎川原田54</p>
電話番号	36-3883	92-2105
利用時間	8:30～16:30	8:30～16:30
休業日	第1・第3日曜日、年末年始	第2・第4日曜日、年末年始
搬入可能なごみ	可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物(びん、缶、ペットボトル)、危険ごみ、有害ごみ	可燃ごみ
処理手数料(税別)	可燃ごみ=100円/10kg 不燃ごみ、粗大ごみ、危険ごみ、有害ごみ=125円/10kg	可燃ごみ=100円/10kg
搬入経路		
搬入者	家庭系ごみ=本人または家族 事業系ごみ=経営者または従業員 ※身分証明書をお持ちください。	
搬入方法	①処理施設の計量所で「廃棄物搬入届」に必要事項を記入し、排出者および搬入者の確認を受ける。 ②受入可能と判断された場合、車両ごと計量器に乗り、指示に従い荷下ろし場所へ進む。 ③荷下ろし場所で搬入者自身が廃棄物を下ろす。 ④出口から出て、精算所にある計量器に乗り。 ⑤計量後、支払窓口で処分手数料を支払う。 ※搬入までの流れについては、YouTube「ひろかんチャンネル」(弘前地区環境整備事務組合の公式チャンネル)でもごらんいただけます。	



搬入までの流れ

※搬入方法等についてご不明な点は、各施設へお問い合わせください。

【問合せ】市民環境課環境衛生係

令和7年度

黒石市二十歳の集い



1月11日、市と市教育委員会が主催する「令和7年度黒石市二十歳の集い」が、スポカルイン黒石で開催されました。

この日は、今年度二十歳を迎える199人が、華やかな着物や凛としたスーツ姿で出席しました。

オープニングでTakuron（タクロン）氏による歌が披露された後、式典では、高樋市長が二十歳を祝して「夢や理想を実現するためには、失敗を恐れず努力を積み重ねることが大切です。これからの将来に向かって自分を信じ、希望を持って、常に前を向いて行動できる人になってください」と式辞を述べました。

続いて、二十歳を迎える成人を代表して葛西堅也さんが二十歳の決意を堂々と発表。その後、先輩代表の千葉虹実さんが「人とのつながりは、時代が移り変わっても変わることのない大きな力となります。これまで皆さんを支えてくれた人たちに、ぜひ感謝の気持ちを伝えてください」と激励の言葉で新たな門出を祝福しました。

参加者は、久しぶりに顔を合わせた旧友や恩師と懐かしい思い出を語り合い、成長した姿を見せ合う中で、お互いの絆を改めて感じていました。

「二十歳の決意」

今日からは、お世話になった人たちへ恩返しをしていきたいと強く思っています。

私たちは、もう守られるだけの存在ではありません。社会の一員として責任と自覚を持ち、困難に直面しても他人のせいせず、自分の足で立ち、選んだ道を最後まで歩き抜きたいと思います。

私たちは、無限の可能性を秘めた未来への扉を希望をもって切り拓いて

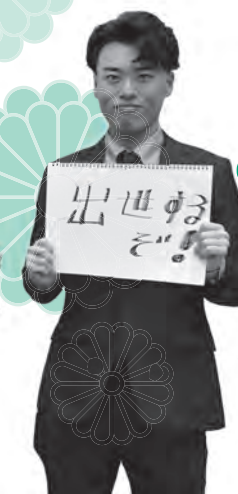
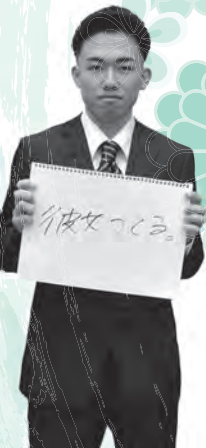
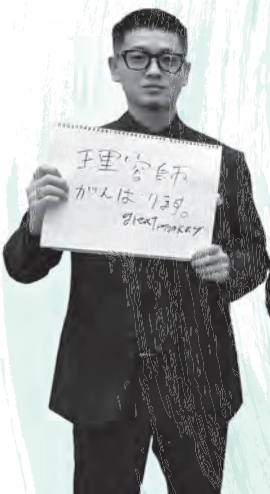
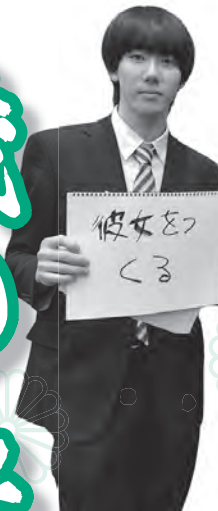
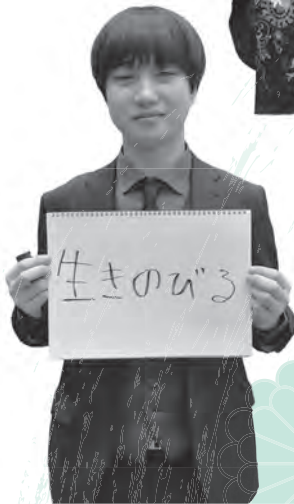


二十歳代表 葛西堅也さん

いきます。両親や家族、これまで私たちを見守ってくれた皆様、20年間たくさんの愛を注いでくださり本当にありがとうございます。そしてこれからも、私たちの新しい旅立ちをどうか温かく見守ってください。



二十歳の決意





市長年頭記者会見

1月6日、高樋市長は、市役所のまちセンターで「令和8年市長年頭記者会見」を開き、4月から始まる津軽地域8市町村によるごみ処理の広域化について述べた後、物価高への対策、10月に開催される「青の煌めきあおもり国スポ 第80回国民スポーツ大会」への期待について話しました。

続いて、市長が就任以来取り組んできた「未来への安心を見据えた地域の魅力度向上」について、次のように述べました。



「未来への安心を見据えた地域の魅力度向上」について

地域の魅力づくりへの取り組み

「(仮称)黒石市立子ども美術館」改め「黒石アートBOX」が、6月13日にオープンする予定です。幼少期の子どもから大人まで幅広い年代の人々がアートに触れ、未来の黒石市を支える人づくりにつなげていきます。また、国内外へ向けて当市の魅力発信を行うことで、知名度向上を図り、産業の活性化や関係人口の創出に取り組んでいきます。

コミュニティ「黒石力」を強化

4月1日から市内の全公民館をコミュニティセンターとして供用開始します。「黒石力」を充実させ、地域にささえ合いの仕組みを作ることで、子どもから高齢者まで全ての市民が安心して暮らしていくことのできる、持続可能なまちづくりの実現を目指します。また、新年度からは、コミュニティに特化した課を新設し、これまで以上に地区に寄り添い協働していきます。

令和7年第4回市議会定例会

令和7年第4回市議会定例会が、12月1日から15日までの日程で開催され、条例制定や令和7年度一般会計補正予算など、報告1件、議案46件が審議されました。

主な議案は次のとおりです。

条例制定	▽市税条例の一部を改正する条例 ▽市役所のまちセンター条例の一部を改正する条例 ▽市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ▽市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
補正予算	▽令和7年度一般会計補正予算(第4号)…歳入歳出それぞれ1億1,506万6千円を減額し、予算の総額を213億2,811万1千円に ▽同(第5号)…歳入歳出それぞれ114万2千円を追加し、予算の総額を213億2,925万3千円に
財産の譲渡	▽市有地(黒石市牡丹平諏訪野平6番2 外2筆)の売却に伴い、当該市有地に所在する旧黒石市立牡丹平公民館を株式会社ATfarmへ無償譲渡する

市民税・県民税や所得税等の申告は期限内に

■市民税・県民税の申告

市は、令和8年度の市民税・県民税の申告を受け付けます。詳しくは、本紙1月号と共に配布した「令和8年度市民税・県民税申告のお知らせ」をごらんください。

▼申告期間 2月12日(木)～3月16日(月)(土・日曜日、祝日を除く)

▼申告会場 黒石市みんなのホール(旧黒石公民館多目的ホール)

▼対象 令和8年1月1日現在、本市に住所がある人

※所得税の確定申告書を提出する人、給与収入のみで勤務先で年末調整を受けた人、公的年金等の収入のみの人、1月1日現在で本市に住所がある人に扶養されている人を除きます(医療費控除や扶養控除などを追加・変更する場合は申告が必要)。

【問合せ】 税務課住民税係

詳しくは、市ホームページ
をごらんください。



■黒石税務署からのお知らせ～所得税等の確定申告～

黒石税務署は、申告書作成会場を**2月16日(月)から3月16日(月)まで開設**し、令和7年分の所得税等の確定申告を受け付けています。

▽会場への入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は、当日会場で配付(16時最終配付、なくなり次第終了)するほか、LINEから事前発行も可能です(「国税庁」を友だち追加して指定の期間内に発行)。

▽会場では、マイナンバーカードとスマートフォンを利用した申告の指導を行っています。来場前に、マイナンバーカードに設定した2種類のパスワードと、電子証明書の有効期限をご確認ください。

▽マイナンバーカードとスマートフォンなどを利用して、自宅等からe-Taxで申告することもできます。

動画で見る
確定申告



	申告・納付期限	振替納税による振替日	会場
申告所得税・復興特別所得税	3月16日(月)	4月23日(木)	黒石税務署 2階 大会議室
贈与税	3月16日(月)	—	
消費税・地方消費税	3月31日(火)	4月30日(木)	

【問合せ】 黒石税務署 ☎52-4111 (代表)

第4次くろいし男女共同参画推進プラン(案) パブリックコメントを実施

市は、すべての人がそれぞれの希望する場面で活躍できるまちを目指し「第4次くろいし男女共同参画推進プラン」を策定します。このプランの策定に当たり、意見や情報を募集(パブリックコメント)します。寄せられた意見等は、策定の参考とするほか、個人情報を除き市ホームページで公表します。

対象	計画の閲覧方法	提出書類
▽市内に住所を有する人 ▽市内に事業所を有する個人および法人、その他の団体 ▽市内に通勤または通学する人	企画課窓口または市ホームページ	所定の様式または任意様式に、氏名(法人等の場合は名称および代表者氏名)、住所、在住・在学等の別、連絡先、件名を明記
持参、郵送、FAX、メールで 2月13日(金)(必着)までに提出 所定の様式など、詳しくは市ホームページをごらんください。		

【問合せ】 企画課国際・地域交流係、〒036-0307黒石市市ノ町5-2、FAX52-6191

✉kuro-sankaku@city.kuroishi.aomori.jp

後期高齢者医療制度の被保険者の皆さんへ 高額介護合算療養費の支給申請

高額介護合算療養費の支給対象と思われる世帯へは、青森県後期高齢者医療広域連合が2月下旬（予定）に「支給申請のお知らせ」を送付します。

令和6年8月1日から令和7年7月31日までに支払った医療費と介護サービス費の自己負担額（高額療養費と高額介護（予防）サービス費を差し引いた額）が下表の限度額を超えた場合、その超えた額を支給します。

※超えた額が500円以下の場合は対象となりません。

※世帯内に後期高齢者医療制度加入者が複数いる場合は、世帯で合算して支給額を計算します。

所得区分	自己負担限度額
現役並み所得Ⅲ (課税所得690万円以上の人)	212万円
現役並み所得Ⅱ (課税所得380万円以上690万円未満の人)	141万円
現役並み所得Ⅰ (課税所得145万円以上380万円未満の人)	67万円
一般Ⅰ・一般Ⅱ(他の区分に該当しない人)	56万円
低所得Ⅱ(住民税非課税世帯)	31万円
低所得Ⅰ(住民税非課税世帯で世帯員全員の所得金額が0円の人)	19万円

医療費通知書を送付します

令和7年1月～11月診療分の医療費通知書は2月中旬に、12月診療分は3月中旬に送付します。

2月中に確定申告する人は、11か月分の医療費通知書と医療機関発行の領収書（12月診療分）をご活用ください。

また、2月9日（月）からはマイナポータルでも1年分の医療費通知情報を取得できます。

コールセンター開設期間

2月2日(月)～3月19日(木)

(土・日曜日、祝日を除く)

☎0120-905-244

(受付時間9時～17時)

※資格確認書など被保険者番号が分かるものをご用意ください。

【問合せ】青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821、国保年金課高齢医療係

算数・数学指導員(UP^{あつぷ}る先生)登録者を募集

市教育委員会は、市内小・中学校で算数・数学、その他の教科指導を行う指導員（UP^{あつぷ}る先生）の登録者を募集しています。

業務内容	算数・数学、その他の教科指導や校長が教科指導に関して必要と認めるもの
登録資格	原則として満65歳未満(令和8年4月1日時点)、令和9年3月31日まで継続して勤務できる人で、次のいずれかに該当する人▽教職経験者や非常勤講師等の経験者▽教員採用試験受験者や受験予定者など
任用期間	4月1日～令和9年3月31日
勤務条件	▽勤務時間＝原則1日4時間、週5日 ▽勤務地＝市内小・中学校▽休暇＝有給休暇12日、その他特別休暇
登録方法	封筒に「算数・数学指導員(UP ^{あつぷ} る先生)登録申込書」と朱書きし、会計年度任用職員登録申込書、教員免許状がある人はその写し(免許取得見込み者は免許状取得見込証明書)を同封して、持参または郵送
申込締切	3月6日(金)必着(持参の受付時間は平日9時～17時)

※応募に基づき、書類審査・面接等を行います。

※任用が決定した人には、3月27日(金)までに通知します。

※登録しても任用しない場合があります。

【問合せ】指導課、〒036-0306 黒石市内町24-1

登録申込書など、詳しくは市ホームページを
ごらんください。

